

# 玉名市〔第4期〕

## 地域福祉計画・地域福祉活動計画



令和5年3月  
玉名市・玉名市社会福祉協議会



# はじめに

---



近年、少子高齢化や核家族化が進み、地域における助け合いの意識の希薄化や地域活動の担い手不足など、地域づくりを支えてきた基盤の弱体化が危ぶまれています。

また、生活困窮や病気、介護、子育てなどの複数の課題を抱える個人や世帯が、自らが助けを求める声を発することができず、孤立する問題も表面化してきました。

そのような中、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていくためには、「自助」「互助」「共助」「公助」の仕組みのもと、多様な主体が、それぞれの役割を果たし、お互いに力を合わせる関係を築き上げることが、これまで以上に重要となります。

このたび、本市では、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現に向け、地域全体で支え合うまちづくりの指針となる「第4期玉名市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定いたしました。

本計画では、市の「地域福祉計画」と市社会福祉協議会の「地域福祉活動計画」を一体的に策定し、地域住民をはじめ、各種団体や関係機関、社会福祉協議会、行政等が共通理解のもと、それぞれの取り組みを整理するなど、より効果的な計画策定を目指しました。

策定の過程において、活発にご議論いただきました策定委員会の委員の皆様、アンケート調査や関係団体等調査などにご協力いただきました皆様、そのほか策定に関わっていただきました多くの皆様に対し、心よりお礼申し上げます。

本計画の基本理念である「みんなで創ろう 誰もが安心していきいきと暮らせる 福祉のまち」のもと、地域福祉を推進し、誰もが安心して笑顔で暮らせるまちづくりに努めてまいりたいと考えております。今後とも、本計画の推進に対する皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年3月

玉名市長  
玉名市社会福祉協議会 会長

藏原隆浩



# 目次

第1章 計画の概要	1
1. 計画策定の趣旨	1
2. 計画の位置づけ	3
3. 計画の期間	4
4. 計画の策定体制と市民参画	5
5. 地域福祉推進に大切な4つの助け合いの視点と役割	6
第2章 統計からみる玉名市の現状	8
1. 人口ピラミッド	8
2. 人口の推移	9
3. 高齢化率の推移	10
4. 地区別高齢化率	11
5. 地区別一人暮らし高齢者数	12
6. 要介護者の増加	13
7. 自然動態及び社会動態	15
8. 障がい者の状況	16
第3章 前期計画の振り返り	17
1. 情報発信と広報・啓発活動について	17
2. 相談について	19
3. 包括的な支援体制について	20
4. 支え合いや助け合いの活動について	21
5. 災害に対する備えについて	22
6. 福祉教育について	23
7. 地域との交流やボランティア活動について	24
第4章 計画の基本的な考え方	25
1. 計画の基本理念	25
2. 基本目標	26
3. 計画の体系	27
4. 本計画とSDGsの関連	28

第5章 取り組みと役割分担	30
基本目標Ⅰ 誰もが適切な支援を受けられる仕組みづくり	30
基本目標Ⅱ 生活を支える連携した体制づくり	40
基本目標Ⅲ 安心して暮らせる支え合いと助け合いの地域づくり	46
基本目標Ⅳ 地域で気軽につながれる環境づくり	56
玉名市社会福祉協議会の取り組み	67
第6章 計画の推進に向けて	72
1. 関係機関等との連携・協働	72
2. 計画の進行管理	72
資料編	73
1. 玉名市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会委員 名簿	73
2. 計画策定の経過	74
3. 用語解説	75

